

山形市長選 佐藤市長の選対本部解散

9月の山形市長選で初当選した佐藤孝弘市長の選対総括式が8日、同市の山形国際ホテルで行われた。1773票差で勝利した

激戦を振り返り、今後も佐藤市長を支えることを誓い合い、選対本部を解散した。

遠藤利明五輪相、大沼瑞穂参院議員のほか、自民、公明の県議、市議、33の後援会関係者など約300人が出席。佐藤市長は「1773票差という数字は一生忘れることができない。選挙の厳しさを実感し、皆さ



山形市長選での支援に感謝の言葉を述べた佐藤孝弘市長(右奥)
山形市・山形国際ホテル

んへの感謝の思いがわき起こる。企業誘致に向けた用地確保、ふるさと納税を増やす取り組みなどにリーダーシップを発揮し、前に進める」と決意を示した。

佐藤市長を擁立した遠藤五輪相は「告示日は、地元宮町に立つ(佐藤市長支援の)旗の多さに感動した。(前回落選からの)4年間を耐えた佐藤市長の強さを見た」とあいさつ。出席者からは「4年後も頑張ろう」の声が続ぎ、万歳三唱をして締めくくった。